

シャワリー 混合栓タイプ

SHOWERY

このたびは「自動水栓 シャワリー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。本製品の機能が十分に発揮されますよう、
この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
なお、お読みになった後は、大切に保管してください。




各部の名称	1	ストレーナーの清掃	6
取付可能な既存水栓	1	安全上のご注意	7
使用方法	2	故障かな?と思ったら	7
取付手順	3,4	仕様・製品の外観図面	8
電池交換	5	製品保証とアフターサービス	9
赤 LED 点滅パターン	6		

工事業者様へのお願い 必ずユーザー様へお渡しください。

各部の名称



取付可能な既存水栓

既存水栓の形状	特徴	適合するシャワリー品番	備考
	ツーホール型の立型混合水栓 (2穴の給水・給湯芯間102mm)	SWVMA	ゴム栓
		SWVMAP	ポップアップ (引き棒付き)
	ワンホール型の立型混合水栓 (取付穴径φ35~)	SWVMB	ゴム栓
		SWVMBP	ポップアップ (引き棒付き)
	ワンホール型のパイプが長い 立型混合水栓 (取付穴径φ35~)	SWHMB15	—

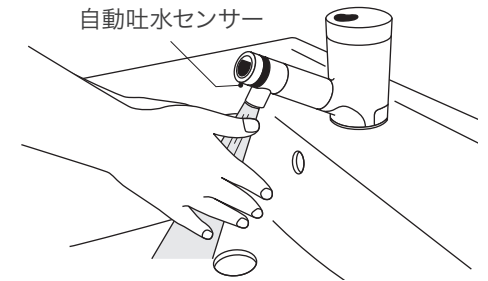
使用方法

自動水栓「シャワリー」は吐水口先端の自動吐水センサーと、本体天面の手かざしセンサーの2カ所のセンサーを搭載しています。

自動吐水

- 吐水口に手を近づけると自動吐水します。
- 手を離すと自動で水が止まります。

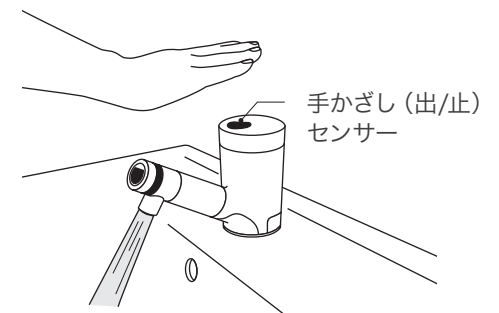
やけど防止のため約40℃以上のお湯は出ません。



手かざし (出 / 止) 機能

本体天面のセンサーに手をかざすと水が流れ、再度手をかざすと水が止まります。

連続で水を出している場合は60秒後に一旦止まります。



注意

自動ドアやリモコン制御製品、センサー式製品(ハンドドライヤーやソープディスペンサー)など、赤外線を発する製品がお近くにある場合は、使用環境によって天面の手かざしセンサーが反応し、水が出てしまうケースがあります。

ポップアップ対応

排水栓がポップアップの場合は専用の引棒が付属します。

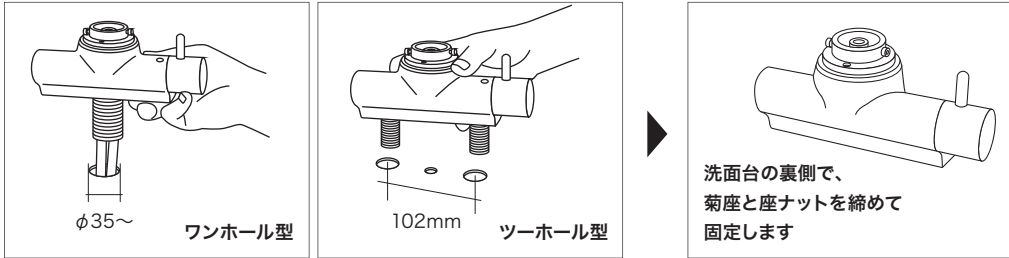
ポップアップ対応品番: SWVMAP、SWVMBP
※ワイヤー式ポップアップには対応していません。



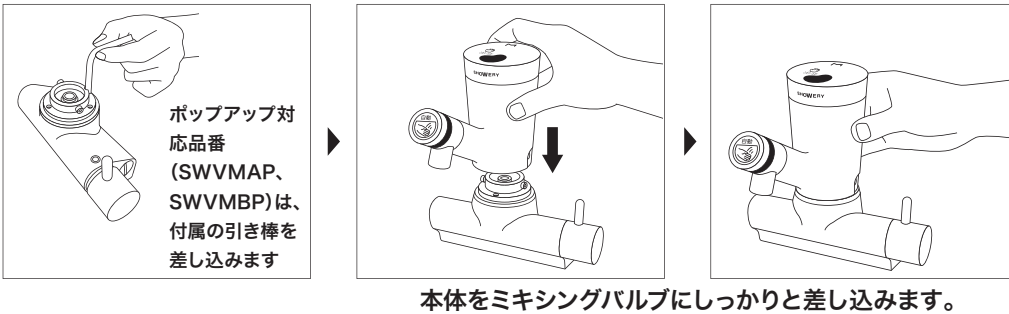
取付手順

取付作業時にネジ、部品等を排水栓内に落とさないよう注意してください。

STEP 1 サーマキシングバルブの取り付け



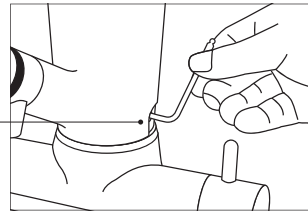
STEP 2 本体の装着



STEP 3 本体の固定

六角レンチで2ヵ所の六角ネジを締めて固定します。

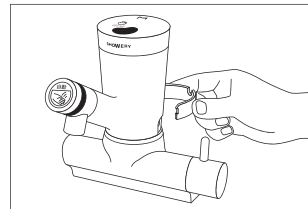
注意 左右均等に締めて固定してください。



STEP 4 固定ネジカバーの取り付け

固定ネジカバーをはめ込みます。

注意 カバーの向きにご注意ください。

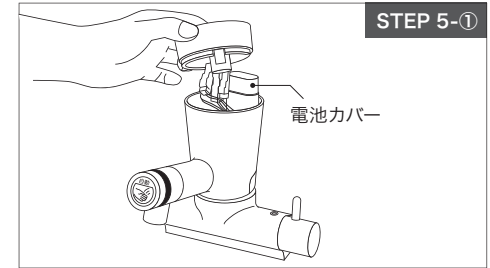


STEP 5 電池のセット

①キャップの取り外し

キャップの小さな突起とロック解除穴が合ったところでキャップを上へ引き上げ、電池カバーを取り外します。

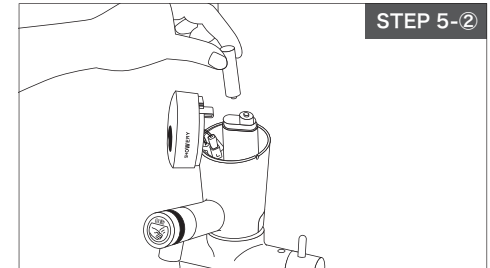
注意 ケーブル類は絶対に抜かないでください。



②電池のセット

付属の単三アルカリ乾電池を2本セットします。
(電池の向きは電池カバーに記載)

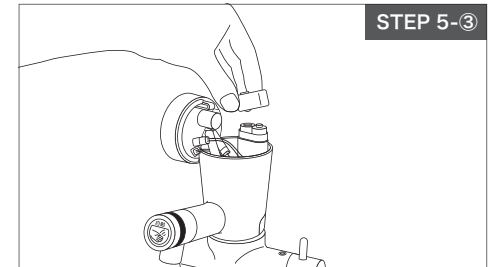
注意 電極の+-の位置にご注意ください。



③電池カバーを被せる

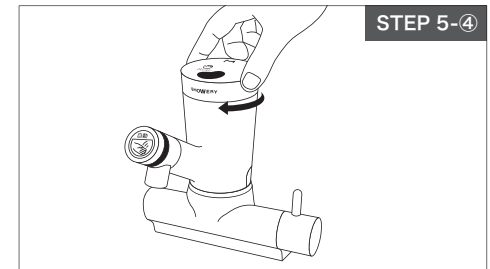
注意 電池カバーの向きにご注意ください。

電池カバーをかぶせると、センサーの感知距離調整が始まります。天面の赤LEDが消えるまでは、吐水口に手を近づけたり、障害物を置かないでください。



④キャップを装着

キャップの小さな突起とロック解除穴が合ったところでキャップを取り付け、時計回りに「カチッ」というまでずらしてください。



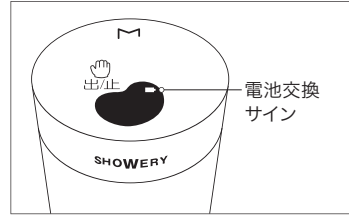
STEP 6 止水栓を開けて水量を調整

洗面台下の湯・水止水栓を開き、水量を調整してください。

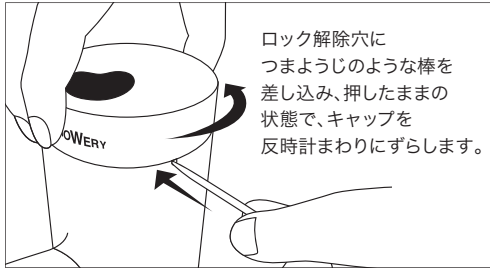
電池交換 ※必ず新品の単三アルカリ乾電池をご用意ください。(マンガン乾電池は使用できません)

電池が消耗すると、天面のセンサ窓の赤LEDが常時点滅します。
このサインが出たら、早めに電池を交換してください。

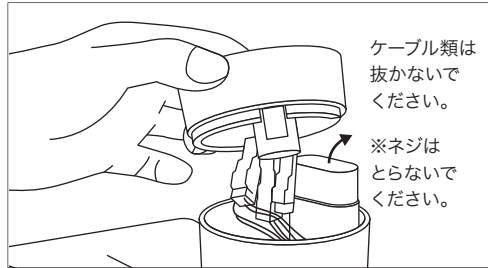
※上記サインが出ると、手かざし[出/止]機能は停止します。
また、しばらくは自動吐水が通常動作をし続けますが、やがて停止します。電池を交換することで復旧します。



STEP 1 キャップのロック解除



STEP 2 キャップの取り外し



STEP 3 電池のセット



STEP 4 電池カバーを被せる



STEP 5 キャップを被せる



STEP 6 キャップを装着



赤LED点滅パターン

秒数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----

【電池交換予告】



【動作停止表示】

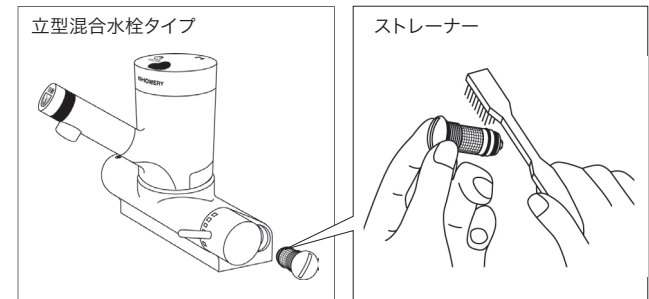


ストレーナーの清掃

**必ず止水栓を閉めてから、本体を取り外してください。
止水しないまま本体を取り外すと漏水します。**

本体の取り外しは各製品取付手順(P3)の「本体の固定」を参照ください。

右図の位置にセットされているストレーナーを取り外して歯ブラシで擦りながら水洗いし、ゴミや汚れをよく落としてください。





安全上のご注意

本製品は電子機器です。直接水をかけないでください。水がかかると動作不良や乾電池のショートによる発熱、発火等の原因となります。

水温40℃以上のお湯が出る状態で使用しないでください。吐水口からお湯が出てやけどをするおそれがあり危険です。

本体の天面は手かざしセンサーです。物を置かないでください。

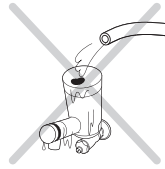
本製品は屋内用です。屋外では使用しないでください。

高温多湿な場所では使用しないでください。

凍結のおそれがある場所では使用しないでください。

センサ部の汚れは誤動作の原因となりますので汚れがある場合は柔らかい布で拭き取ってください。

本体やセンサ部をたわしやブラシ等で擦らないようご注意ください。



故障かな?と思ったら

「故障かな?」と思ったら、以下の事項をご確認ください。

状況が改善されない場合は、[ユーザーサポート窓口:0120-474-647](mailto:0120-474-647)へ

お問い合わせください。

緊急時の止水方法

万が一水が止まらなくなった時は、止水栓、または、水道の元栓を閉めて止水してください。そのまま放置しておきますと、漏水による事故の原因となります。

現象	対処	参照
水が流れない	電池を交換してください。	P7
	障害物を取り除いてください。	P8
	止水栓を十分開けてください。	
	直射光を遮ってください。	
水が止まらない	手かざしセンサの障害物を取り除いてください。 センサ部をよく拭いてください。	
水量が弱い	止水栓を開いてください。	P8
	ストレーナの清掃をしてください。	
LEDが点滅している	P8の点滅パターンをご参照ください。	P8

仕様

使用電源	単三アルカリ乾電池2本	
電池寿命	1日100回の吐水で約2年	
電池交換予告	赤LEDが点滅し、電池交換をお知らせ	
吐水	自動吐水	吐水口に手を近づけると自動吐水(連続吐水時間30秒間)
	手かざし(出/止)機能	本体天面のセンサーに手をかざすと水が流れ、再度手をかざすと水が止まる(連続吐水時間60秒間)
センサ方式	赤外線反射方式	
作動弁方式	パイロット型電磁弁	
給水圧力	最低必要水圧 0.05MPa 最高水圧 0.7MPa	
吐水量	止水栓により調整 定流量弁により最大約4ℓ/分(泡沫吐水)	
使用温度範囲	周囲1~50℃ 水温 1~40℃(やけど防止のため約45℃以上のお湯は出ません。)	
外装	キャップ、スパウト(クロムメッキ)、ボディ(樹脂塗装)	

立型混合栓タイプ 外観図面

